

No.	国	商談 バイヤー	バイヤー情報	商流	販売場所	募集対象					小売用/ 業務用	実施予定時期		その他特記事項 (販売重点品目・輸入規制等)
						食品			酒類	非食品 (工芸品、 日用品)		選考会	フェア	
						生鮮品・加工食品	常温	冷蔵						
1	米国	Mitsuwa Cooperation (小売)	日系の大型スーパーマーケットチェーンで、現在ニュージャージー州、カリフォルニア州、イリノイ州、テキサス州、ハワイ州に合計12店舗を展開。ターゲットはアメリカ在住の日本人と日本食・日本文化に興味のあるアメリカ人（アジア系・白人含む）。親会社は総合社のカメイ（宮城県）。	KCセントラル貿易 *商談内容に応じて、①直接取引、②既存寵愛先経由、③地域商社経由いずれかを決定	Mitsuwa Marketplace 2店舗（ニュージャージー店、コスタメサ店）	○	○	○	△ ※	×	小売用	5/14～5/15	10/18～10/28 ※「東北&旨いものフェア」と同時開催	※酒類は基本的に対象外。ただし、現地ですでに流通している商品については現地ディストリビュータを通して販売可のため、応相談。 【重点品目】 現地で実演販売可能な事業者を優先的に採択。パッケージを見て味等が想像しやすいものや賞味期限が長いもの（製造から半年以上の賞味期限を有することが望ましい（スポット商品についてはこの限りではない））。水産加工品、洋菓子系商品の取り扱いを強化中。原材料表示の1番目が水産物になる水産加工品はHACCPの取得必須。 【輸入規制】 牛・豚・鶏肉等動物性由来原料、一部乳・卵製品、紅麴・くちなし等一部着色料ほか
2	ルクセンブルク	GLOBAL LINK SARL（卸）	日本酒を中心に、食品、飲料、工芸品、包丁など日本製品の輸入・販売を行う他、Sake Sommelier Association Luxembourg を運営し、日本酒の普及活動にも取り組む。取引先は星付きレストランや現地小売店等、多岐に渡り、BtoC事業として、日本酒のEC販売も手がける。	さくら酒店	Cloche d'Or（クロッシュドル）ショッピングセンター	○	×	×	○	○	小売用	5/13,5/16 (オンラインを活用)	11/9～17	【重点品目】日本酒、ドレッシング類、お茶、金箔、陶磁器、漆器、包丁などの取り扱いを強化中。食品については製造から10カ月以上の賞味期限を有することが必須。 【輸入規制】肉固形分または肉エキスを含む商品、魚固形分または魚エキスが全量の50%以上の商品、乳製品を含む商品、クチナシ、紅麴、紅花を含む商品等
3	オランダ	HEUSCHEN & SCHROUFF ORIENTAL FOOD（卸）	オランダのアジア系食材を取り扱う大手ディストリビューター。オランダ国内のみならず、周辺のEU諸国へ商品を供給している。メインの顧客は現地系のスーパーマーケットなど。自社の倉庫近くにCash&Carryの店舗も経営。	石光商事	H&S社の顧客店舗または同社Cash&Carry店舗	○	×	×	○	○	小売用	6月下旬頃	調整中	【重点品目】基礎調味料などシンプルなもの。賞味期限は1年以上あるもの、水産品はEU HACCPの取得必須。GMO規制なども始まっているため、原材料のトレースがしっかり取れるものが好ましい。 【輸入規制】EU HACCPを取得している工場以外で製造されている動物性原料はすべてNG、大豆・とうもろこし・粟種以外のGMO不分別品が混入している製品についても出荷不可。
4	オーストラリア	Jun Pacific Corporation Pty. Ltd.（卸）	1976年にシドニーで日本食材小売専門店Tokyo Martを開店したことに始まる日系輸入卸業者。オーストラリアで小売店5店舗を展開するほか、日本食材小売店、日本食レストランはもとより、豪州国内大手スーパーマーケットとも取引する企業として、取扱品目は調味料、飲料、冷凍食材から陶器、台所用品まで、その数は5,000種以上に及ぶ。	商談内容に応じて決定	日本食材スーパー5店舗・Tokyo Mart（シドニー） ・Fuji Mart（メルボルン、ブリスベン、ゴールドコースト、パース）	○	○	○	○	○	小売用	6月下旬～ 7月下旬頃	10月頃 (1か月程度を予定)	※富山県新世紀産業機構（TONIO）との連携事業。 TONIOの予算成立（国補助金採択）を前提としており、今後内容が変更・中止となる場合がございます。 【人気商品】基礎調味料、米、地酒、日本の菓子 【輸入規制】生鮮品は米以外は輸出不可。加工食品も使用原材料によっては輸出不可（動物性油脂等）
5	中国	蘇州泉屋百貨有限公司 (小売)	2011年9月にイズミヤの中国第1号店として蘇州市にオープン。直営の食品スーパーと約150店舗のファッションライフストアのテナントで構成したカジュアル百貨店。蘇州市に2店舗、寧波市に1店舗の店を構える。	深圳市一番食品 有限公司 (国分グループ本分子会社)	泉屋百貨 (蘇州市1店舗、寧波市1店舗を予定)	○	×	○	○	○ (雑貨※)	小売用	6月～7月頃	寧波店12月頃 蘇州店1月頃 (2週間程度を予定)	【重点品目】価格が手頃なもの（値ごろ感のあるもの） ・一般的な食品で、中国人に馴染みのあるもの（菓子、飲料、酒類、コーヒーなど） ・健康志向の商品（はちみつ、甘酒、納豆など） ・パッケージに意匠を凝らしたギフト商品 【雑貨※】 ・国内下代500円以下のもの（ギフト商品であればそれ以上でも可） ・子供用のおもちゃ、文房具、女性用の小物入れ、鏡など 【輸入規制】 ・食用金箔・畜肉・家きん肉（エキスを含む）を使用した製品・水産加工品・ドライフルーツ・茶葉等 ・原料原産地に輸入禁止10都県に該当するものが含まれるもの (参考) https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/foods/exportguide/ ※中国向け輸出にあたり、「輸入食品海外製造企業登録管理システム」への商品登録が必須となります。
6	マレーシア	Sushi Kazu (レストラン)	2023年にミシュランに掲載された高級おまかせ寿司レストラン。	JMG Trading	Sushi Kazu	○	○	○	○ ※	×	業務用	8月頃	12月頃	※酒類のみ「Dajin Food & Beverages Sdn Bhd」とのオンライン商談となります。 【重点品目】 業務用の加工食品、水産品・水産加工品、青果物、日本酒等 【輸入規制】 https://www.jetro.go.jp/world/asia/my/foods/exportguide/
7	ベトナム	Akuruhi (卸)	ベトナム国内で有力な輸入商社で、主に日本産の食品や新鮮な魚介類などをレストランや大型ホテル等に提供。現地で日本の高級食品小売チェーンも展開する。	Akuruhi	Akuruhi系列の 現地レストラン	○	×	○	○	×	業務用	夏頃	冬頃	【重点品目】 水産品・水産加工品、梅酒・果実酒、業務用の加工食品等 【輸入規制】 水産物については、対ベトナム輸出水産食品取扱施設として登録された施設で製造された水産物のみ輸入可能 https://www.jetro.go.jp/worldtop/asia/vn/foods/
8	インドネシア	Okuzono (レストラン)	インドネシアに展開する日本食居酒屋。新鮮な魚料理を中心に豊富なメニューを揃えており、ローカルから高い人気を誇る。	United Trading Service	Okuzono	○	○	○	×	×	業務用	夏頃	冬頃	【重点品目】 水産品・水産加工品、業務用の加工食品、調味料等 【輸入規制】 豚肉類、一部植物由来生鮮食品など https://www.jetro.go.jp/world/asia/idn/foods/exportguide/